

# 株式会社 北九州ウォーターサービス

## I 法人の概要（令和2年4月1日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号

### 2 設立年月日

平成27年12月1日

### 3 代表者

代表取締役社長 有田 仁志

### 4 資本金

100,000千円

### 5 北九州市の出資金

54,000千円（出資の割合 54.0%）

### 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	7人	0人	2人	5人
常 勤	2人	0人	2人	0人
非常勤	5人	0人	0人	5人
職 員	250人	1人	70人	179人

### 7 市からのミッション

水道及び下水道事業に関する専門技術とノウハウ、公民協働体制の利点を最大限に発揮しながら、上下水道局の補完的役割を担うパートナー事業者として、市の水道事業及び下水道事業の効率的かつ安定的な運営に寄与するとともに、水道事業の広域化や海外水ビジネスなどの推進に貢献する。

## II 令和元年度事業実績

当社の中核事業である市内の浄水場や浄化センターの運転管理等業務などの市からの受託事業を着実に履行するとともに、広域連携事業にかかる宗像地区水道施設維持管理等業務についても順調に履行した。

また、海外事業においては、JICA 事業等に取り組み、ベトナム等で事業を展開した。

経営面では、昨年度に引き続き純利益を確保することができた。

### 1 受託事業

#### (1) 水道・下水道に係る施設等の維持管理等事業

##### ア 水道に係る受託業務

##### ① 給水装置工事審査・検査補助等業務

- ② 井手浦浄水場運転監視等業務（道原浄水場の整備業務を含む）
  - ③ 排水処理施設運転整備等業務
  - イ 下水道に係る受託業務
    - ① 浄化センター中央操作等業務（水質検査補助業務を含む）
    - ② 新町・北湊浄化センター等運転整備等業務（浄化センターでの薬品選定等業務を含む）
    - ③ 排水設備工事審査補助等業務
  - (2) 広域連携に係る受託事業
    - ア 宗像地区水道施設維持管理等業務
      - ① 水道施設の維持管理に関する業務  
水道施設の修繕補修、浄水場運転維持管理、給水装置の設計審査・検査
      - ② 給水装置に関する業務  
給水装置の申込、メーター管理
      - ③ 水道施設の建設改良工事に関する業務  
設計図書の作成、設計・工事の監督・検査（但し契約業務は除く）
  - (3) 北九州市海外水ビジネス推進協議会事務局業務
    - ア 協議会の運営（総会、セミナー、勉強会等）
    - イ 協議会のホームページ運用
    - ウ 関係省庁や支援機関の支援情報提供
    - エ 広報（パンフレット作成）
    - オ 海外事業サポートセンター（ベトナム、カンボジア）の運営
- 2 自主事業
- (1) 海外事業
    - ア 海外水ビジネス事業
      - ① パプアニューギニア独立国 Joyce Bay 下水処理場運転指導
      - ② ベトナム・ハイフォン市アンズオン浄水場 U-BCF 施工管理と運転指導
    - イ 国際協力事業
      - ① KITA「下水道システム維持管理」コース研修実施
      - ② JICA 草の根技術協力「ベトナム国ハイフォン市下水処理場運転指導」
  - (2) 水道・下水道事業に係る公有地活用事業
    - ア 水道・下水道事業に係る公有地を借上げ、駐車場として管理運営する業務
      - ① 水道事業用地 19 箇所 446 台
      - ② 下水道事業用地 1 箇所 6 台 合計 452 台
  - (3) 福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験事務等補助業務
    - ① 当該技術者試験及び更新講習に関する業務の補助
    - ② 県下水道協会の経理業務、総会、幹事会に関する補助業務
  - (4) 広域事業
    - ① 排水設備工事審査補助等業務（荇田町）

- ② 水洗化普及及び勸奨業務（水巻町、荇田町）
- ③ 水道事業アセットマネジメント業務（鞍手町）

### 3 当該事業年度の事業の経過及び成果

- (1) 当期純利益は、前年度を上回る 35,406,675 円を確保した。
- (2) 井手浦浄水場運転監視等業務や浄化センター中央操作等業務をはじめ、北九州市内の上下水道について、効率的・安定的に業務を実施した。
- (3) 北九州市から受託した広域連携事業である宗像地区水道事業は 4 年目を迎え、効率的・安定的に事業を執行した。
- (4) 海外事業においては、ベトナム、パプアニューギニアで自主事業を展開した。
- (5) 自主事業として、県内の自治体から水道、下水道に係る業務を新たに受託した。
- (6) ICT を活用した業務の効率化や人材育成、技術継承の推進を行った。
- (7) 会社の認知度向上を図るため、上下水道業界や地域の経済界へ新聞、雑誌等による広告宣伝を行った。

### Ⅲ 令和元年度決算

#### 1 貸借対照表

令和2年3月31日現在（単位：円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	497,720,883	【流動負債】	262,827,511
現金及び預金	330,786,574	買掛金	87,493,267
売掛金	139,787,754	未払金	20,393,705
貯蔵品	829,078	未払費用	24,869,765
前払費用	2,114,225	未払法人税等	18,888,100
未収入金	24,203,252	未払消費税等	23,945,500
【固定資産】	34,845,683	預り金	11,304,396
【有形固定資産】	17,072,479	前受収益	7,118,560
建物	5,374,607	賞与引当金	68,814,218
建物付属設備	5,943,330	【固定負債】	16,370,700
機械装置	3,038,217	退職給付引当金	16,370,700
車両運搬具	1,272,855	<b>負 債 合 計</b>	<b>279,198,211</b>
工具器具備品	1,443,470	【株主資本】	253,368,355
【無形固定資産】	2,623,440	【資本金】	100,000,000
ソフトウェア	2,271,840	【利益剰余金】	153,368,355
その他	351,600	【その他利益剰余金】	153,368,355
【投資その他資産】	15,149,764	繰越利益剰余金	153,368,355
差入保証金	15,021,400		
長期前払費用	110,024		
その他	18,340		
		<b>純資産合計</b>	<b>253,368,355</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>532,566,566</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>532,566,566</b>

## 2 損益計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	金 額	
【売上高】		1,775,333,227
【売上原価】		1,547,627,094
【売上総利益】		227,706,133
【販売費及び一般管理費】		212,663,967
営業利益		15,042,166
【営業外収益】		
受取利息	1,875	
雑収入	48,574,427	48,576,302
【営業外費用】		
雑損失	11	11
経常利益		63,618,457
税引前当期純利益		63,618,457
法人税、住民税及び事業税		28,211,782
当期純利益		35,406,675

## IV 令和2年度事業計画

当社は、平成28年4月に事業を開始して5年目に入り、将来の方向性を見定めながら、安定経営に努めてきた結果、経営的にも概ね順調に推移している。

令和2年度は、企業理念に掲げる「上下水道事業体の発展を支援する新しい担い手」を目指し、「次期中期事業計画」を策定するとともに、更なる技術継承基盤の強化や他都市における新規業務の獲得を足掛かりに近隣の事業体を支援する「広域事業」の拡大を目指すなど、「持続可能な実施体制の構築」に向けて、更なる経営基盤の強化を進める。

### 1 受託事業

#### (1) 水道・下水道に係る施設等の維持管理等事業

##### ア 水道に係る受託業務

- ① 給水装置工事審査・検査補助等業務
- ② 井手浦浄水場運転監視等業務（道原浄水場の整備業務を含む）
- ③ 排水処理施設運転整備等業務

##### イ 下水道に係る受託業務

- ① 浄化センター中央操作等業務（水質検査補助業務を含む）
- ② 新町・北湊浄化センター等運転整備等業務（浄化センターでの薬品選定等業務を含む）
- ③ 排水設備工事審査補助等業務

#### (2) 広域連携に係る受託業務

##### ア 宗像地区水道施設維持管理等業務

- ① 水道施設の維持管理に関する業務  
水道施設の修繕補修、浄水場運転維持管理、給水装置の設計審査・検査
- ② 給水装置に関する業務  
給水装置の申込、メーター管理
- ③ 水道施設の建設改良工事に関する業務  
設計図書の作成、設計・工事の監督・検査（但し契約業務は除く）

#### (3) 北九州市海外水ビジネス推進協議会事務局業務

- ア 協議会の運営（総会、セミナー、勉強会等）
- イ 協議会のホームページ運用
- ウ 関係省庁や支援機関の支援情報提供
- エ 広報（パンフレット作成）
- オ 海外事業サポートセンター（ベトナム、カンボジア）の運営

### 2 自主事業

#### (1) 海外事業

- ア 海外水ビジネス事業
- イ 国際協力事業

#### (2) 水道・下水道事業に係る公有地活用事業

- ア 水道・下水道事業に係る公有地を借上げ、駐車場として管理運営する業務
  - ① 水道事業用地 19箇所 446台
  - ② 下水道事業用地 1箇所 6台 合計 452台

(3) 福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験事務等補助業務

ア 当該技術者試験及び更新講習に関する業務の補助

イ 県下水道協会の経理業務、総会、幹事会に関する補助業務

(4) 北九州上下水道協会寄附金運用補助金の活用

北九州市上下水道局の補助金（北九州上下水道協会の寄附金を原資とする）を活用し、今後の事業活動の調査、研究を進め、市内事業や広域事業及び海外事業の展開を図る。

(5) 広域事業

ア 排水設備工事審査補助等業務

イ 水洗化普及勸奨業務

ウ 計画策定業務

3 その他

広域事業の拡大に向けて広域事業部に広域事業課を新設するほか、海外水ビジネスの案件獲得を目指して、海外事業部に新たに海外戦略部長職を配置する等、組織体制を強化したところであり、引き続き自主事業の拡大に取り組む。

技術継承基盤の強化に向けて、若い世代の社員の採用を進めるとともに、技術・資格を有するシニア世代の活用や働き方改革等についてさらなる検討を行う。

また、平成 27 年 12 月の会社設立時に中期事業計画（平成 28 年度～令和 2 年度）を策定し「自立経営の確保」や「柔軟で迅速な経営体制」等を経営方針として安定経営に努めているところであるが、広域連携・官民連携の高まりや平成 30 年の水道法改正等、会社を取り巻く外部環境が大きく変わろうとしていることを踏まえ、令和 2 年度は、将来を見据えながら、持続可能な実施体制の構築に向けて「次期中期事業計画（令和 3 年度～令和 7 年度）」の策定に取り組む。

## V 令和2年度予算

予定損益計算書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日 (単位：千円)

科 目	金 額	
【売上高】		1,854,450
【売上原価】		1,651,740
【売上総利益】		202,710
【販売費及び一般管理費】		235,680
営業利益		▲32,970
【営業外収益】		
受取利息	3	
雑収入	76,480	76,483
【営業外費用】		
雑損失		
経常利益		43,513
税引前当期純利益		43,513
法人税、住民税及び事業税		17,405
当期純利益		26,108



## VI 役員名簿等

### 1 役員名簿

令和2年7月1日現在

役職名	氏名	摘要
代表取締役社長	有田 仁志	元北九州市上下水道局長
専務取締役	戸島 光義	元北九州市産業経済局企業支援・産学連携部 担当部長
取締役	川上 貴幸	メタウォーター株式会社 PPP 本部 プロジェクト計画部事業企画第二グループ グループマネージャー
〃	中西 満信	北九州市上下水道局長
〃	小西 純輔	株式会社安川電機 環境・社会システム事業部 公共事業統括部長
監査役	福本 啓二	北九州市上下水道局総務経営部長
〃	吉田 彰宏	株式会社北九州銀行取締役

2 市との特命随意契約の状況（令和元年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
宗像地区水道 施設維持管理 等業務委託	694,633	本市は、宗像地区事務組合と水道事業包括業務委託に関する基本協定を締結し、平成 28 年 4 月から宗像地区の水道事業の受託を開始した。業務実施にあたっては、宗像地区住民の重要なライフラインである水道を安全かつ安定的に供給する必要があることから、同組合から技術を要する施設の維持管理等に関する業務を外部委託する場合、水道事業に関する技術を有することはもとより、北九州市が一定の関与のもと、責任を持って遂行できる相手方に委託するよう要請されていた。同社は、本市のガバナンスの下、上下水道事業の基幹的業務の効率化・安定的な事業体制の維持を図ることを目的として設立した外郭団体である。また、前身である（一財）北九州上下水道協会時代から、数多くの本市水道業務を受託してきたことで、専門知識やノウハウを蓄積しており漏水事故等、緊急時に迅速かつ的確な対応をとることができる本市唯一の団体であるため。	送配給水管等維持管理業務委託	49,931	宗像管工事協同組合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			福津市福間地区（偶数月）における送配給水管等修理業務委託	1,914	福津市管工事協同組合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			福津市福間地区（奇数月）における送配給水管等修理業務委託	1,914	福津市上下水道協同組合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			福津市津屋崎地区における送配給水管等修理業務委託	1,376	津屋崎上下水道協同組合	随意契約 (特命)	水道事業の円滑な運営と市民サービスの向上を図ることを目的とし、漏水対応や配水管等の修理を迅速かつ正確に行うため、地元の協同組合と契約するもの。
			多礼浄水場等運転管理業務委託	98,543	㈱ケイ・イー・エス	随意契約 (特命)	平成 23 年度から多礼浄水場等の運転管理及び保守点検を実施し、多礼浄水場等の設備についても幅広く熟知しており、業務の継続性や効率的な運営が可能なため。
			福津市域における水道施設管理地草刈清掃業務委託	751	(公社)福津市シルバー人材センター	随意契約 (特命)	地方公営企業法施行令第 21 条の 14 第 1 項第 3 号（高齢者等の雇用の安定等に関する法律）の規定に基づく。

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			多礼浄水場関連 及び配水池等草 刈業務委託	4,750	(公社)宗像 市シルバー 人材センタ ー	随意契約 (特命)	地方公営企業法施 行令第21条の14 第1項第3号(高 齢者等の雇用の安 定等に関する法 律)の規定に基づ く。
			水道施設情報シ ステム保守業務	528	㈱ジオクラ フト	随意契約 (特命)	本システムについ てはプロポーザル 方式により㈱ジオ クラフトが受注し 構築業務を行っ ており、システム の継続及び更新が 可能であるため。
			漏水調査業務委 託(その1)	737	㈱コスモリ サーチ	指名競争 入札	
			漏水調査業務委 託(その2)	902	㈱テクノス ジャパン	指名競争 入札	
			日の里配水池斜 面草刈業務委託	806	(有)西日本グ リーンプラ ス	指名競争 入札	
			水道施設情報シ ステムデータ更 新業務	12,047	㈱ジオクラ フト	随意契約 (特命)	本システムについ てはプロポーザル 方式により㈱ジオ クラフトが受注し 構築業務を行っ ており、システム の継続及び更新が 可能であるため。
			ダム計装設備点 検業務委託	812	富士通(株) 九州支社	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			高圧電気設備等 保守点検業務委 託	814	一般財団法 人九州電気 保安協会 福岡支部福 岡東事業所	指名競争 入札	
			監視制御設備等 保守点検業務委 託	4,125	㈱安川電機 九州支店	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			宗像市・福津市 配水池機械等警 備業務委託	1,137	㈱にしけい	指名競争 入札	
			給水申請受付シ ステム保守業務 委託	246	大成ジオテ ック(株)	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			多礼沈殿池清掃 業務委託	594	㈱環境開発	指名競争 入札	
			電動クレーン点 検整備業務委託	374	スガハラテ クノ(株)	随意契約 (見積合 わせ)	
			貯蔵品システム 運用保守業務委 託	1,953	日本コンピ ューター(株)	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			貯蔵品システム 改修委託	517	日本コンピ ューター(株)	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。
			水道施設情報シ ステム加入金当 初区画情報管理 機能追加業務委 託	3,122	(株)ジオクラ フト	随意契約 (特命)	本システムについ ては(株)ジオクラ フトが受注し構築業 務を行っており、 システムの改良及 び更新が可能であ るため。
			吉田・多礼貯水 池深浅測量業務 委託	3,780	(株)バスコ福 岡支店	指名競争 入札	
			残存鉛給水管調 査業務委託	4,180	(株)ジオクラ フト	随意契約 (特命)	マッピングシステ ムと住宅地図調査 状況を抽出してリ スト作成するもの であるが、マッピ ングシステムは(株) ジオクラフトが受 注し構築業務を行 っているため。
			大峰山受水槽清 掃業務委託	65	(株)創建サー ビス	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			大島浄水場沈澱 池洗浄業務委託	281	(株)真鍋組	随意契約 (見積合 わせ)	
			硫酸銅散布業務 委託 (その1)	90	(株)ケイ・イ ー・エス	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			硫酸銅散布業務 委託 (その2)	90	(株)ケイ・イ ー・エス	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			硫酸銅散布業務 委託 (その3)	90	(株)ケイ・イ ー・エス	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			吉田ダム草置場 整地業務委託	76	(株)真鍋組	その他	宗像地区事務組合 契約事務規則第4 1条1項第3号に より、1者見積し たため。
			ダム地震計・浸 潤線計設備点検 業務委託	248	(株)共和電業 福岡営業所	随意契約 (特命)	本設備の設置業者 であるため。

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
			多礼ダム漏水ピット巡視道路倒木等伐採業務委託	92	株式会社 真鍋組	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			吐出圧力計点検業務委託	297	東芝インフラシステムズ(株)	随意契約(特命)	本設備の設置業者であるため。
			多礼浄水場ゴミ集積場搬出運搬業務委託	220	金本建設(株)	随意契約(見積合わせ)	
			多礼浄水場内配管清掃業務委託	99	株式会社 環境開発	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
			仮設電源(低圧発電機)設置・撤去業務委託	176	一般財団法人九州電気保安協会福岡支部福岡東事業所	その他	宗像地区事務組合契約事務規則第41条1項第3号により、1者見積したため。
給水装置工事審査・検査補助等業務委託	91,233	本業務は、上下水道局が水道法に基づいて行う給水装置工事の審査・検査を補助する業務である。 同社は、利害関係が絡む可能性のある民間業者より公平性を確保することができ、かつ、関係法規や実務に関して高度の知識及び豊富な実務経験を有しているため。	再委託なし				
井手浦浄水場運転監視等業務委託	98,100	本業務は、安定的に安全な水を供給するための浄水場運転業務である。 業務を行うにあたっては、通常時はもとより事故や災害時にも適切に対応しなければならないため、高い水道技術のみならず、本市独自の水事情や水道施設に関するノウハウや専門知識が要求される。 同社は、これまでに多くの関連業務を受託してきた経験を通じて、本市独自の水事情や施設に関する専門知識や、ノウハウを多く蓄積している。事故や災害時でも、その知識とノウハウに基づき、迅速かつ的確に対応が可能である唯一の業者であるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
排水処理施設 運転整備等業 務委託	122,537	本業務は、安定的に安全な水を供給するための排水処理施設運転業務である。業務を行うにあたっては、通常時はもとより事故や災害時にも適切に対応しなければならないため、高い水道技術のみならず、本市独自の水事情や水道施設に関するノウハウや専門知識が要求される。同社はこれまでに多くの関連業務を受託してきた経験を通じて、本市独自の水事情や施設に関する専門知識や、ノウハウを多く蓄積している。事故や災害時でも、その知識とノウハウに基づき、迅速かつ的確に対応が可能である唯一の業者であるため。	沈殿池等洗浄業務	13,179	(株)環境開発	随意契約（特命）	本業務の履行には時間的な制約があり、特殊な洗浄機器の使用や緊急時の対応が可能な体制の整備が求められる。受注者は、特殊技術と専門的な知識及び資格を有し、また、永年の実績により浄水場全体のシステムに精通しているため、迅速かつ確実な業務の履行が可能である。
排水設備工事 審査補助等業 務委託	52,517	本業務は、上下水道局が実施する排水設備工事の計画確認及び完了検査、水洗便所の改造指導及び資金融通等に関する相談、といった行政行為を補完する業務を主たる内容とするものである。同社は、手続に際し、利害関係が絡む可能性のある民間業者より公平性を確保することができ、かつ、関係法令に関する高度な知識等及び豊富な実務経験を有しているため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
浄化センター 中央操作及び 新町・北湊浄 化センター等 運転整備等業 務委託	778,260	中央操作業務は、流入する汚水量や性状に応じて、水処理過程の制御を行い、安定した放流水質を維持するとともに、雨天時にはポンプの稼動調整を行い、浸水防除等を行う業務である。本業務は定型的で確立された方法がなく、また、ゲリラ豪雨・台風等に起因する急激な水量変化に対し、施設ごとの特徴を熟知した上で臨機応変な運転が必要になる。また、運転整備業務においても、浄化センターやポンプ場への流入水の状況が異なっており、汚泥処理においても常に変化する汚泥性状に応じた運転や設備整備が求められる。同社は、これまで多くの関連業務を受託してきた経験を通じて、本市特有の地域特性や機器の形式や老朽化の状況、下水道処理設備の実情等を正確に把握しており、緊急時には的確な即時対応が出来る技術力やノウハウを蓄積している唯一の業者であるため。	再委託なし				
新町・北湊浄 化センター薬 品選定業務委 託	38,498	本業務の実施に当たっては、発生汚泥の日々の性状に応じて、最適な薬品の種類・注入率の組み合わせを選定することで、目標含水率までの脱水処理を安定的に行うことが強く求められる。本業務は、汚泥量に応じた単価契約であるため、「浄化センター中央操作及び新町・北湊浄化センター等運転整備等業務委託」とは別契約になっているが、当該業務に含まれる脱水処理業務と一体不可分であることから、業務を受託する者に、本業務を特命するもの。	再委託なし				
合 計	1,875,778		合 計	210,856			

